

730C2

アーティキュレートトラック



写真の機械は国内仕様と異なる場合があります。

エンジン

エンジンモデル – 米国 EPA Tier 4 Final/ EU Stage IV	Cat® C13 ACERT™	
定格出力(グロス) – SAE J1995	280 kW	375 hp
定格出力(ネット) – SAE J1349	274 kW	367 hp
定格出力(ネット) – ISO 14396	276 kW	370 hp

Tier 4 Final/Stage IVには米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage IV、オフロード法2014年規制(Tier 4 Final)、韓国Tier 4 Finalがあります。

質量

定格積載質量	28トン
ボディ容量	
山積みSAE 2:1	17.5 m ³

730C2の特長

Tier 4 Final/Stage IVエンジン排出ガス
基準適合のCat C13 ACERTエンジン。

先進生産性電子制御ストラテジ
(APECS, Advanced Productivity
Electronic Control Strategy)

オートマチックトラクションコントロール
(ATC, Automatic Traction Control)

多目的カラーディスプレイ (CMPD, Color
Multi-Purpose Display)

統合されたテクノロジー – Cat Production
Measurement, Product Link™/VisionLink®

全アクスル湿式ブレーキ

幅広タイヤ選択オプション

目次

エンジン	4
トランスミッション	6
自動機能	7
サスペンションとブレーキ	8
オペレータ環境	9
容易な運転操作	10
耐久性と信頼性	12
Cat CONNECTテクノロジー	13
優れたメンテナンス性	14
包括的なカスタマサポート	15
サステナビリティ	16
安全性	17
アーティキュレートトラックの仕様	18
標準装備品	24
オプション装備品	25
注記	26





写真の機械は国内仕様と異なる場合があります。

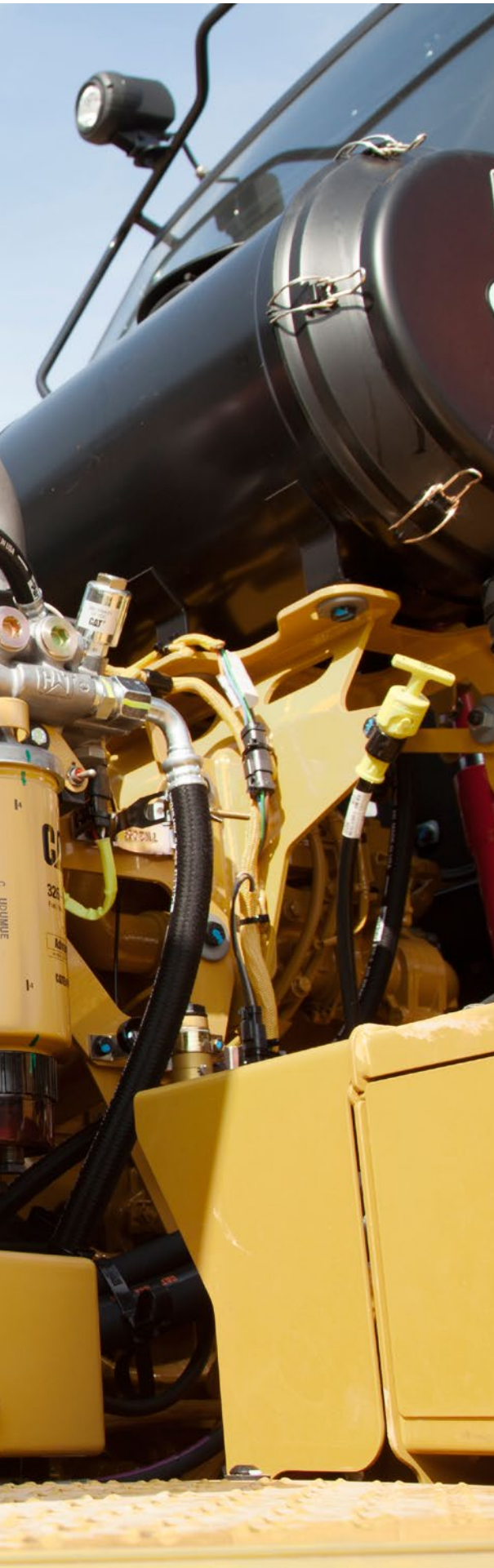
Cat 730C2は17 M³ 28トンの積載容量を備え、定評ある信頼性と耐久性を提供し、高いパフォーマンスと生産性、優れたオペレータ快適性、低いオペレーティングコストを実現します。

定評のある730Cに全アクスル密閉式湿式ブレーキが追加され、730C2はお客様にとって、より魅力的な車両となっています。クラス最高レベルの性能とオペレータの快適性を備えるため、1日中高い生産性で車両を稼働できます。

エンジン

最高レベルの性能、定評ある信頼性





ACERTテクノロジーを採用したTier 4 Final/Stage IV Catエンジンすべてには、定評のある電子、燃料、エア、後処理の各コンポーネントを組み合わせ、装備しています。用途に合わせてきめ細かくチューニングされた適切なテクノロジーによって、以下が達成されました。

- さまざまな用途において高い車両性能を発揮。
- 設計の共通化とシンプル化を通じて信頼性が向上。
- Catディーラネットワークが提供するワールドクラスのサポートにより、稼働時間の最大化とコスト削減を実現。
- 排出ガスシステムの影響の最小化: オペレータが操作しなくても、必要な情報をモニタ表示。
- 耐久性に優れた設計により、長いオーバーホール間隔を実現。
- 燃費を向上させ、メンテナンスコストを最低限に抑えながらも、これまでと変わらない優れたパワーと応答性を発揮。

高性能MEUI™-Cインジェクタ

高性能MEUI-Cインジェクタプラットフォームは、噴射圧が高くなり、燃料比のより精密な調整が可能になりました。これらの耐久性に優れたインジェクタは、応答性が良くなったと同時にすすの量も抑えることができます。

革新的な吸排気システム

Catエンジンにはすべて、画期的な吸排気管理システムが装備されています。これにより、エアフローが最適化され、出力、効率、信頼性が向上しています。

Cat NO_x削減システム (NRS、NO_x Reduction System)

NRSは、少量の排気ガスを捕えて冷却し、燃焼室へ戻すことで燃焼温度を下げてNO_xの排出を低減します。

後処理システム

Tier 4 Final/Stage IV適合製品に採用される後処理ソリューションは、ACERTテクノロジーを採用したCatエンジンからさらに進化しています。NO_xの排出をさらに80 %削減し、Tier 4 Final/Stage IV排出ガス基準で求められるレベルにするために、Caterpillar社のエンジニアがしなくてはならなかったことは、すでに使用実績のある後処理ソリューションに尿素SCRシステム (SCR、Selective Catalytic Reduction) 1つを加えることだけでした。

尿素水

尿素SCRシステム (SCR) を装備したCatエンジンは、尿素水 (DEF) を排気へ噴射し、NO_xの排出を減らします。尿素水は、高純度の化学級尿素32.5 %と脱イオン水67.5 %を高い精度で混合したものです。



トランスミッション

クラス最高のトランスミッションテクノロジー

Cat CX31の前進6速/後進1速トランスミッションには、先進生産性電子制御ストラテジ (APECS、Advanced Productivity Electronic Control Strategy) と電子制御クラッチ圧力コントロール (ECPC、Electronic Clutch Pressure Control) が採用されているため、ギヤ変更がスムーズなうえ、加速も生産性も向上しています。

- 速度保持/制限機能により、車両の速度を1 km/hまたは1 mph 刻みで制限して、現場の速度制限に合わせることができます。
- ギヤシフトが大幅に改善されたため、ダイレクトドライブロックアップを維持し、コンバータドライブへの移行を抑えます。トルクコンバータドライブの使用を減らすことで、走行速度と登板能力を維持することができます。
- 運転状況によってシフトポイントを使い分けることができ、傾斜面でギヤ変更をしても走行速度を保ちやすくなります。
- クリティカルなギヤシフトにより、ダイレクトドライブロックアップを維持し、コンバータドライブに落ちないようにします。これにより、勾配でのシフト時も走行速度を維持できます。
- トランスミッションは、シフトポイントを自動的に変更して、運転条件と性能を最適な状態にします。
- 緩やかな登坂路では低いギヤでリターダ機能を自動的に低下させます。



トルクコンバータ

ダンプトラック用に構成された大容量トルクコンバータにより、エンジンパワーをより効率的に下流のパワートレーンに伝達することができます。

エンジンコンプレッションブレーキ

制動レスポンスおよび制動力を向上させます。



自動機能

使いやすく、性能も向上

オートマチックトラクションコントロール (ATC、Automatic Traction Control)

インターアクスルおよびクロスアクスルディファレンシャルロックは、走行中に完全自動で作動します。オペレータはいつ、どこでインター/クロスアクスルディファレンシャルロックを作動させるかを考える必要はありません。センサーが車両およびホイールの速度を監視して、トラクションが低い状態でも即座に応答することができます。継ぎ目がなく滑らかに作動して、ホイールのスリップを抑え、最高のトラクションと生産性を実現します。

不要な際には、クラッチが自動解除され、坂の上で急旋回する際などの、車両の操縦性に影響を与えません。

ATCはタイヤやドライブラインを酷使から守ります。ディファレンシャルクラッチを不適切にマニュアル操作することで発生する効率損失をなくし、早期のタイヤ交換にかかるコストを削減します。

再生

自動に設定すると、オペレータが何もしなくても再生が行われます。下記の3つの再生モードがあり、最も効率が良い方法でアーティキュレートトラックを各々の現場状況に合わせることができます。

自動: エンジンコントロールモジュールで条件が整ったと判断すると、車両は"走行中"の再生を実行します。オペレータは何もする必要がなく、アーティキュレートトラックを停止させる必要もありません。

自動: 低アイドル再生は、車両の低作業モードがあらかじめ設定された時間続き、いくつかの条件が満たされると開始されます。システムは、オペレータがいつでも再生を中断できるように設計されています。

手動: 手動再生は、再生スイッチを5秒間押すと開始します。手動再生を行うには、車両を非作動モードにする必要があります。



サスペンションとブレーキ

高性能と快適性

3本すべてのアクスルは、水平タイロッドに揺動可能なAフレームを備えることで、アクスルの横方向の動きを制御し、安定性を高めています。また、サスペンションと連動するため、起伏の多い地形でも高速で走行でき、構造と部品の衝撃負荷を軽減することができます。



フロントサスペンション

大径ボア、低圧シリンダはダンプトラック用に設計されており、柔らかで、滑らかな乗り心地を実現します。フロントサスペンションは $\pm 6^\circ$ 揺動し、滑らかな乗り心地を実現します。サスペンションの取付けポイントは、アクスルハウジングと一体化しており、信頼性が向上しています。

リアサスペンション

移動ビームとCaterpillar自社設計の長寿命リアサスペンションマウントで構成。リアサスペンションシステムは、起伏の多い地形でも信頼性の高い、安定した乗り心地で、優れた走行性を実現します。

全アクスル密閉式湿式ブレーキ

このモデルに初めて導入されたオイル浸漬システムは、マルチディスク、マルチプレート設計です。ブレーキは密閉式なので、異物の浸入を防ぎます。この保護システムにより、耐用年数が延長され、交換費用を削減しながら、車両の稼働時間を改善できます。



オペレータ環境

快適に安心して作業でき、生産性が向上

快適な乗り心地

オシレーティングアクスル付き3点支持フロントサスペンションと低圧ライドストラットに加え、中央に配置されたキャブによって、どんな走行状態でも快適な乗り心地が得られます。オペレータは一日を通して快適に運転でき、高い生産性を保ち続けます。

広々とした乗員2名用キャブ

広々とした乗員2名用のキャブは、オペレータと同乗者の両者にとって快適な作業スペースを提供します。同乗者用シートは、シート全体にパッドが詰められ、背もたれと幅広の巻取り式シートベルトが装着されているので、安全かつ快適な乗り心地が得られます。また、運転席の隣に配置され、オペレータと同乗者の両者からインストルメントパネル、コントロール装置、走路がよく見えるようになっています。オペレータシート後部に収納スペースが追加され、アクセス性も向上しました。設計とレイアウトは、Cシリーズアーティキュレートトラック全機種に共通です。

エアサスペンションシート

エアサスペンションシートは、バックレストの上部までクッションで覆われており、座り心地を3段階に調整可能です。さらに、ライドゾーンインジケータと調整式ランバーサポートも装備されているので、オペレータの快適性が向上しています。自由に調整できるため最適な運転位置を選択できます。

キャブの環境

エアコンシステムにより、どのような環境下での作業においてもキャブ内を快適に保つことができます。

オプションの4点シートベルト

4点オペレータシートベルトをオプションとしてご用意しています。このベルトを追加すると、オペレータをしっかり保護して、安全性がさらに高まります。シートベルトはただ既存のシートに追加されたのではなく、新しいシート仕様の一部です。



容易な運転操作

オペレータの周辺のデザイン

コントロール装置のレイアウト

キャブは、車両のさまざまな操作ができるだけ容易になるように設計されています。コントロール装置とゲージ類は読み取りやすく、操作も容易です。そのため、オペレータは安全な車両操作に集中できるとともに、生産性を維持できます。





ダッシュボード

一体型ラップアラウンドダッシュパネルには、オペレータの手が届く範囲にすべてのコントロール装置が配置されています。ダッシュ照明調整用LEDライト付きロックスイッチ、リアウォッシュワイパ、危険警告灯、作業ランプ、セカンダリステアリング、A/C、ライタを搭載しています。現場の求める堅牢性を満たしているだけでなく、自動車を運転する感覚で運転できます。

多目的カラーディスプレイ (CMPD)

ダッシュボードに搭載されたディスプレイユニットには、性能レベルや状態レベルに関する各種ページ、車両の警告区分などが表示されます。ここでは、性能データ、コンフィギュレーション設定、オペレータや車両に関する数値の総計、サービス情報、さまざまな車両状態パラメータ、車両のペイロード情報 (装備されている場合)、リアビューカメラからのビデオ画像などが見られます。

Bluetooth™ステレオ接続

オプションのBluetooth対応ラジオエンターテインメントシステムから、キャブ内で電話の受発信が可能です。



耐久性と信頼性

定評のある構造とコンポーネント



フロントフレーム

フロントフレームの設計は大きな箱型断面、幅広かつ剛性の高いフレームビームを特徴とし、トルク負荷に対応できます。分岐型フレーム設計によって、ヒッチ部への応力が減少し、サスペンションの形状が最適化されています。フレームはロボット溶接を最大限に活用できるよう設計され、耐久性を向上させています。

リアフレーム

ツインボックス構造によって、応力集中が最小化し、軽量化と耐用年数が延長します。

サスペンション

3点支持オシレーティングアクスルフロントサスペンションによって、これまでにない乗り心地が得られます。また、フレームに達する可能性のある衝撃負荷を吸収することで、劣悪な道路状態からトラックを保護します。

アーティキュレート/ オシレーティングヒッチ

アーティキュレートヒッチによりトラックの屈曲旋回が可能になり、またオシレーションによって起伏の多い場所でもすべてのホイールが地面に接することができます。

ヒッチ構造

現場で実績のあるツーピース構造は、頑丈な鋳鋼ヘッドが耐久性のある鍛造鋼チューブにボルト付けされています。

ダンプボディの設計

Cシリーズ全機種は、大きな積載エリアを有しており、常に高い積荷運搬容量を提供します。分岐流設計によって積荷をすべて排土できるため、運び戻してしまうことがなくなり、生産性を最大限に高められます。

アウトプットトランスファギヤ

駆動力をトラクタやトレーラに配分する役目を果たし、搭載されている湿式クラッチディファレンシャルロックによって、足場条件が悪くても最適なトラクションが得られます。

サービスブレーキ

デュアルサーキット、全輪制動システム。フルパワー油圧システムが、独立したフロント回路、リア回路およびアキュムレータが装備された、オイル浸漬密閉式マルチディスクマルチプレートブレーキを作動させます。

パーキングブレーキ

高位置センタアクスルに配置され、スプリング作動/油圧解除式です。

Cat CONNECTテクノロジー

現場作業のモニタリング、管理、改善



Cat CONNECT (Catコネクト) は、テクノロジーとサービスを活用して、現場の効率向上を図ります。テクノロジー機器を搭載した車両のデータを活用することで、これまでより多くの車両や運用に関する情報・状況を把握できます。



Cat LINK

Product Link (プロダクトリンク) などのLINK (リンク) テクノロジーは、所有者と車両をワイヤレスで接続し、車両性能に関する貴重な情報を提供します。オンラインのVisionLink (ビジョンリンク) ユーザーインターフェイスから車両の位置、稼働時間、燃料消費量、生産性、アイドリング時間、診断コードを追跡することで、事実に基づく決定を適時に行い、効率性を最大にし、生産性の向上とコストの低減に役立てることができます。

Cat PAYLOAD

Cat Production MeasurementなどのCat PAYLOAD (ペイロード) テクノロジーにより、計測されたペイロードがキャブに送られ、現場の効率性と生産性を最大まで高めるのに役立ちます。オペレータはディスプレイで積載質量をリアルタイムで確認することができ、目標積載量にいつ到達したかを正確に把握できます。また、キャブ外部に設置された外部ペイロードライトが、積込機オペレータに積載を終了するタイミングを知らせることで、過積載を減らします。また、オペレータは、積載質量、積込み回数、サイクルカウント、1日の合計などにすばやくアクセスして、キャブから日々の生産性を追跡できます。または、LINKテクノロジーを使用して遠隔から追跡することもできます。



優れたメンテナンス性

稼働時間を最大に高め、コストを削減

整備間隔の延長

オイル交換の間隔、オイルの量と種類は、メンテナンスコストと車両の休車時間に影響します。

給脂ポイント

給脂ポイントはヒッチエリアに1つにまとめられており、整備が容易に行えます。ユニバーサルジョイントは常に潤滑されているため、メンテナンスは不要です。自動潤滑システムもオプションでご用意しており、グリースのレベルが低くなるとProduct Link (プロダクトリンク) を通じて警告するようになっています。

ラジエータ

ラジエータパッケージはキャブ後方に位置し、前部の衝撃から保護される位置に配置されています。ラジエータの吸込み側と吐出し側の両方へ容易にアクセスできます。

エクステンデッドライフクーラント

アルミニウム腐食を低減するため、交換間隔が延長されるとともにコンポーネントの寿命も延びます。

電気系統サービスセンタ

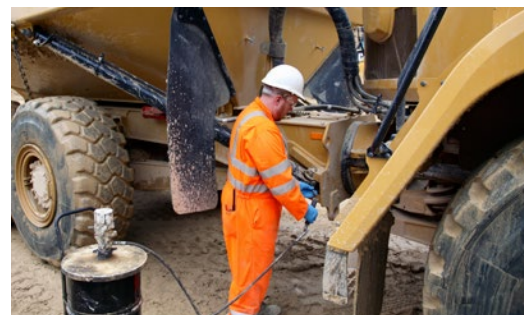
キャブ内にあるこのサービスセンタには、電源ソケット、診断コネクタ、Cat データリンクコネクタが装備されています。

Cat データリンクコネクタ

Cat データリンクコネクタはエレクトロテクニシャン (ET、Electronic Technician) のソフトウェアがインストールされているノートパソコンへの接続に使用します。

整備時のアクセス性

キャブは横方向にチルトするのでキャブの下にアクセスしやすく、トランスミッション、ドライブシャフト、油圧ポンプの整備を容易に行えます。電気系統や油圧系統のインターフェイスはキャブ右側の取外し可能なパネル背面に配置しており簡単にアクセスできます。



サービスポイント

以下の点検箇所が、エンジン左側の電動式フード下に設置されています。

- エンジンレベルゲージおよび給油口
- トランスミッションレベルゲージおよび給油口
- エア、燃料/ウォータセパレータおよび燃料フィルタ
- 電動式燃料プライミングポンプ
- クーラントレベルインジケータと給油口はキャブ外側にあります



包括的なカスタマサポート

お客様の成功への貢献

車両の選定

ご購入前に、車両の詳細についての比較、検討をなさってください。Catディーラがお手伝いいたします。

ご購入

再販価値を考慮に入れ、生産性と1日当たりのオペレーティングコスト、燃料消費などを比較します。

運転操作

お客様の生産性と利益向上、そしてより高い操作技術を習得いただくために、お近くのCatディーラにご一報ください。熟練スタッフや最新のトレーニング関連資料についてお問い合わせください。

メンテナンス

修理オプションプログラムを選択いただくことで修理コストを事前に知ることができます。S-O-SSMや技術的分析などの診断プログラムは、予期しない修理の発生を回避するのに役立ちます。

交換

修理とリビルドの選択。Catディーラは、コストをお見積もりすることにより、お客様の最適な選択をお手伝いします。

製品サポート

ワールドワイドの部品サポートや熟練した整備担当者、カスタマサポート契約により、お近くのCatディーラはあらゆる場面でお手伝いいたします。

cat.com

Cat製品、ディーラのサービス、各業界向けソリューションの詳細については、www.cat.comをご覧ください。

サステナビリティ

持続可能な発展を実現



全てのCatアーティキュレートトラックは、効率・生産性と環境保全を両立するよう設計されています。

大気環境

Cat C13 ACERTエンジンはCatクリーンエミッションモジュール (CEM、Clean Emission Module) を備え、Tier 4 Final/Stage IV排出ガス基準に適合しています。使用燃料は、超低硫黄ディーゼル (ULSD、ultra-low-sulfur diesel) 燃料、またはULSDを混合したB20までのバイオディーゼルのいずれでもお使いいただけます。燃料の硫黄含有量は、米国では15 ppm以下、EU域内では10 ppm 以下が義務付けられています。

廃棄物のリサイクル

イギリスのピーターリーにある、Caterpillar社の設計、製造、組立て、テストを行う工場では、全廃棄物の98 %をリサイクルし、埋立て廃棄物ゼロを達成しています。

再生

Cat Cシリーズのアーティキュレートトラックはすべて、リビルドやリマンに配慮して設計、製造されています。そのため、車両の寿命は延び、廃棄と交換費用を削減できます。

安全性

どの車両も安全性に配慮して設計、製造

製品の安全性

Caterpillar社はこれまで通り、安全規格に適合する、またはそれを超える車両の開発に引き続き取り組んでゆきます。安全性は、すべての車両およびシステムの設計に不可欠な要素です。

安全性に関する機能

- キャブに組み込まれているROPS (Roll Over Protection System、転倒時運転者保護構造)とFOPS (Falling Object Protection System、落下物保護構造)
- CMPD (Color Multi-Purpose Display、多目的カラーディスプレイ) に組み込まれたリアビューカメラシステムにより、常時、またはリバースギヤ選択時に、広い後方視界を確保します。
- セカンダリおよびパーキングブレーキ機能は、スプリング作動/油圧解除式
- 電気油圧式セカンダリステアリングシステムは、前進・後進時または静止時に低圧を感知した場合、自動的に作動。車両の復帰のためにマニュアル作動を選択することも可能
- 地上面にある外部エンジン燃料遮断スイッチは、車両外部から容易にアクセス可能
- 車両外部から容易にアクセスできる電気系統ディスコネクトスイッチ
- スリップ防止通路 – パンチスチールプレート
- オペレータおよび同乗者用の幅75 mmのシートベルト
- 良好な後方視界を得ることが可能なワイドアングルミラー
- 広い前方視界を得ることが可能な見通しの良いフードデザイン
- 大型ハンドレール
- ボディ上昇アラーム
- 熱線入りミラー (オプション)
- LEDフラッシュビーコン (オプション)
- 追加ミラー
- 最高速度リミッタ
- 内部および外部のGrabハンドル
- 4点シートベルト (オプション)
- キャブ内の消火器設置スペース
- ボディ上げロックピン
- 後進インジケータ
- 安全ロック付パーキングブレーキスイッチ



730C2アーティキュレートトラックの仕様

エンジン

エンジン名称	Cat C13 ACERT	
定格出力(グロス) - SAE J1995	280 kW	375 hp
定格出力(ネット) - SAE J1349	274 kW	367 hp
定格出力(ネット) - ISO 14396	276 kW	370 hp
内径	130 mm	
ストローク	157 mm	
総行程容積	12.5 L	

- 出力定格は、指定された標準条件のもとでテストした場合の、定格回転数1,800 rpmにおける値です。
- 公称の定格出力(ネット)は、エンジンにオルタネータ、エアリーナ、マフラーが装着され、ファンが低速で回転している場合にのみ得られるものです。
- ファンが高速で回転している場合の定格出力(ネット)は、SAE基準条件では254 kW(341 hp)です。
- 730C2はTier 4 Final/Stage IV排出ガス基準に適合しています。
- Cat SCRシステムで使用されるDEFは、国際標準化機構(ISO、International Organization for Standardization)規格22241-1に規定されている要件を満たさなければなりません。ISO 22241-1の要件には、AdBlue/API認証を受けた尿素水をはじめ、多くのブランドの尿素水が適合しています。

右記未満はエンジン出力低下なし	3,810 m
ピークエンジントルク(グロス)(SAE J1995)	2,141 N·m
ピークエンジントルク(ネット)(SAE J1349)	2,120 N·m
ピークエンジントルク回転数	1,200 rpm

質量

定格積載質量	28トン
--------	------

ボディ容量

山積みSAE 2:1	17.5 m ³
平積み	13.3 m ³
テールゲート(SAE 2:1山積み)	18.8 m ³
テールゲート(平積み)	13.9 m ³

トランスミッション

前進1速	8 km/h
前進2速	15 km/h
前進3速	22 km/h
前進4速	34 km/h
前進5速	47 km/h
前進6速	55 km/h
後進1速	9 km/h

騒音レベル

キャブ内	76 dB(A)
------	----------

- ANSI/SAE J1166 OCT 98で規定された作業サイクルに基づいて測定されたオペレータの騒音暴露レベルLeq(等価音圧レベル)は76 dB(A)です。これはCaterpillarキャブを適切に設置後、メンテナンスし、ドアとウィンドウを閉めた状態で試験を行なった結果です。
- 開放型の運転室やキャブ(適切にメンテナンスされていない場合や、ドア/ウィンドウを開いている状態)で、長時間作業を行うときや騒音の激しい環境では、聴力保護具が必要になる場合があります。

730C2アーティキュレートトラックの仕様

運転質量

フロントアクスル – 空車時	14,915 kg
センタアクスル – 空車時	4,530 kg
リアアクスル – 空車時	4,280 kg
合計 – 空車時	23,725 kg
フロントアクスル – 定格積載質量	3,280 kg
センタアクスル – 定格積載質量	12,360 kg
リアアクスル – 定格積載質量	12,360 kg
合計 – 定格積載質量	28,000 kg
フロントアクスル – 積載時	18,195 kg
センタアクスル – 積載時	16,890 kg
リアアクスル – 積載時	16,640 kg
合計 – 積載時	51,725 kg

ボディプレート

高強度のブリネルHB450耐摩耗鋼

交換時の容量

燃料タンク	412 L
尿素水タンク	20 L
クーリングシステム	83 L
油圧システム	110 L
エンジンクランクケース	38 L
トランスミッション	47 L
ファイナルドライブ/ディファレンシャル	125 L
アウトプットトランスファギヤボックス	24 L

ボディホイスト

上昇時間	12秒
下降時間	8秒

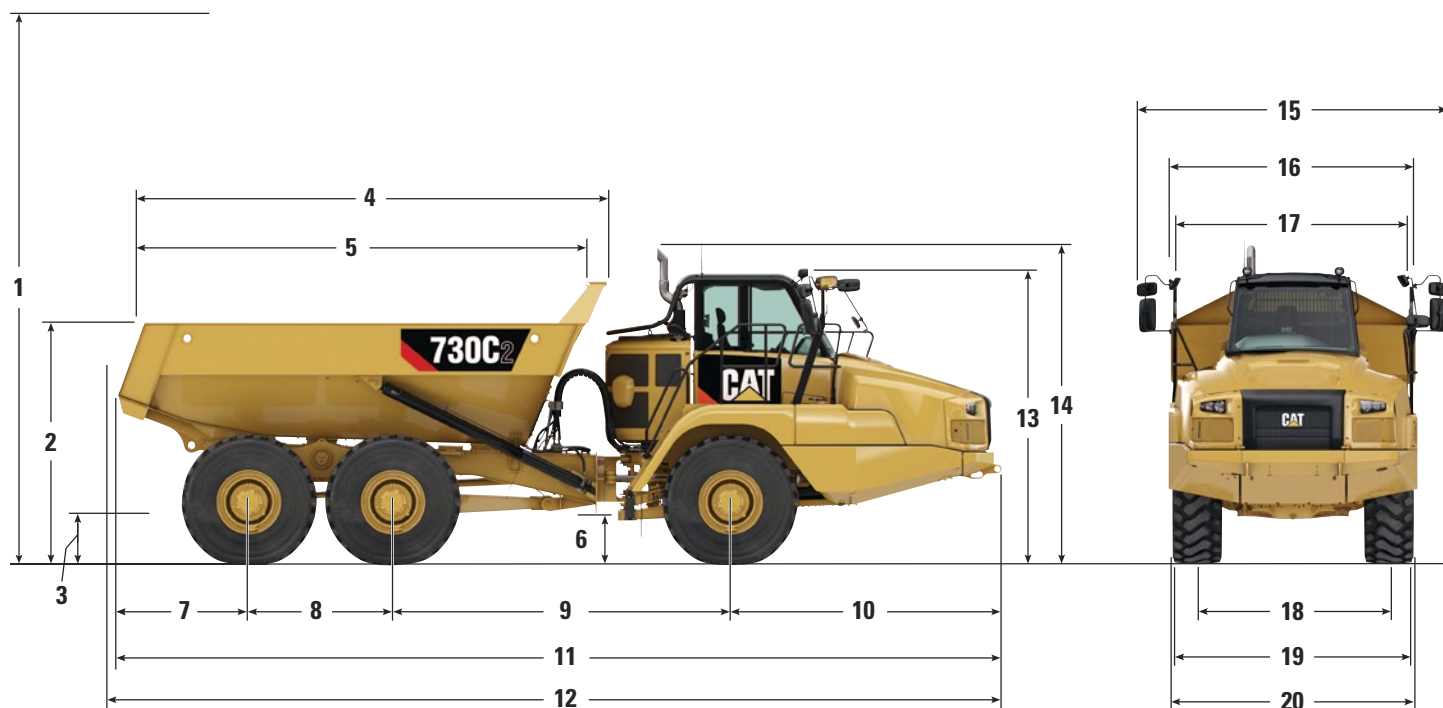
規格

ブレーキ	ISO 3450 – 2011
キャブ/FOPS	ISO 3449 Level II – 2005
キャブ/ROPS	ISO 3471 – 2008
ステアリング	ISO 5010 – 2007

730C2アーティキュレートトラックの仕様

寸法

寸法はすべて概算値です。



	mm
1	6,464
2	2,911
3	559
4	5,783
5	5,411
6	543
7	1,556
8	1,700
9	3,979
10	3,210

	mm
11	10,445
12	10,555
13	3,482
14	3,779
15	3,704
16	2,999
17	2,772
18	2,275
19	2,877
20	2,950

23.5R25標準タイヤを装着し、積荷のない状態での寸法。

730C2アーティキュレートトラックの仕様

旋回半径

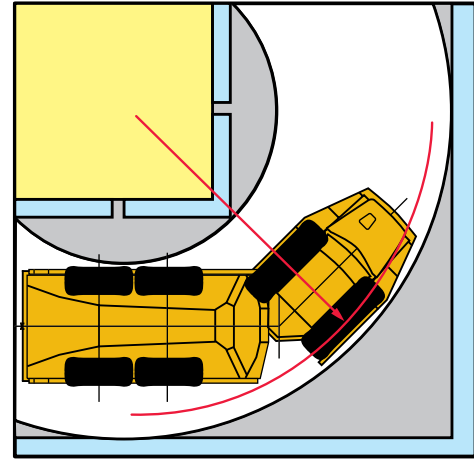
23.5R25タイヤを装着した車両の寸法。

旋回寸法

ステア角 - 左/右	45 °
SAE旋回半径	7,470 mm
最小旋回半径	8,075 mm
内側半径	3,879 mm
通路幅	5,332 mm

ステアリング

ロックツーロック 4.75秒



最適な積込機とトラックの杯数のマッチング

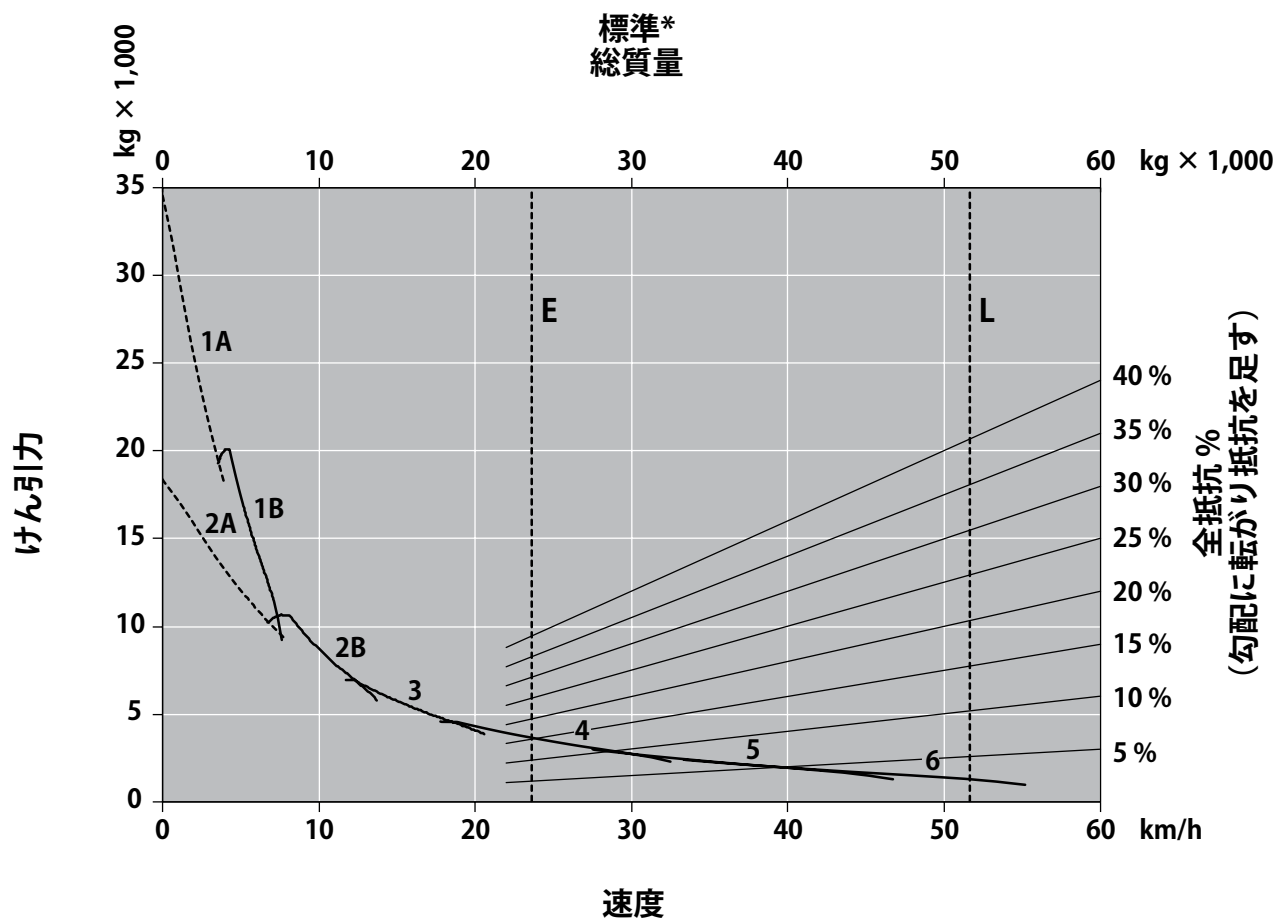
油圧ショベル	349F/349F XE		336F/336F XE	
杯	4-5		5-6	
ホイールローダ	972M/972M XE	966M/966M XE	962M	950M
杯	3-4	4	4-5	5

最適なシステムを選択することで生産性を最大限に引き出すことができます。730C2は、Cat 349F、336Fの油圧ショベルや、Cat 972M、966M、962M、950Mのホイールローダと組み合わせて使用するのに最適です。積込み/運搬機とのマッチングが良いと、生産性が上がり、運搬量当たりのシステムコストが減少します。

730C2アーティキュレートトラックの仕様

登坂能力/速度/けん引力

性能を確認するには、総質量から下ろした垂線と全抵抗(%)の交点を読み取ります。全抵抗は、転がり抵抗10 kg/トンにつき1 %を、実際の勾配(%)に足したものです。その次に、水平方向に最高速度段カーブの交点を読み取ります。それから垂線を下せば、最高速度になります。有効けん引力は、トラクションの程度により異なります。



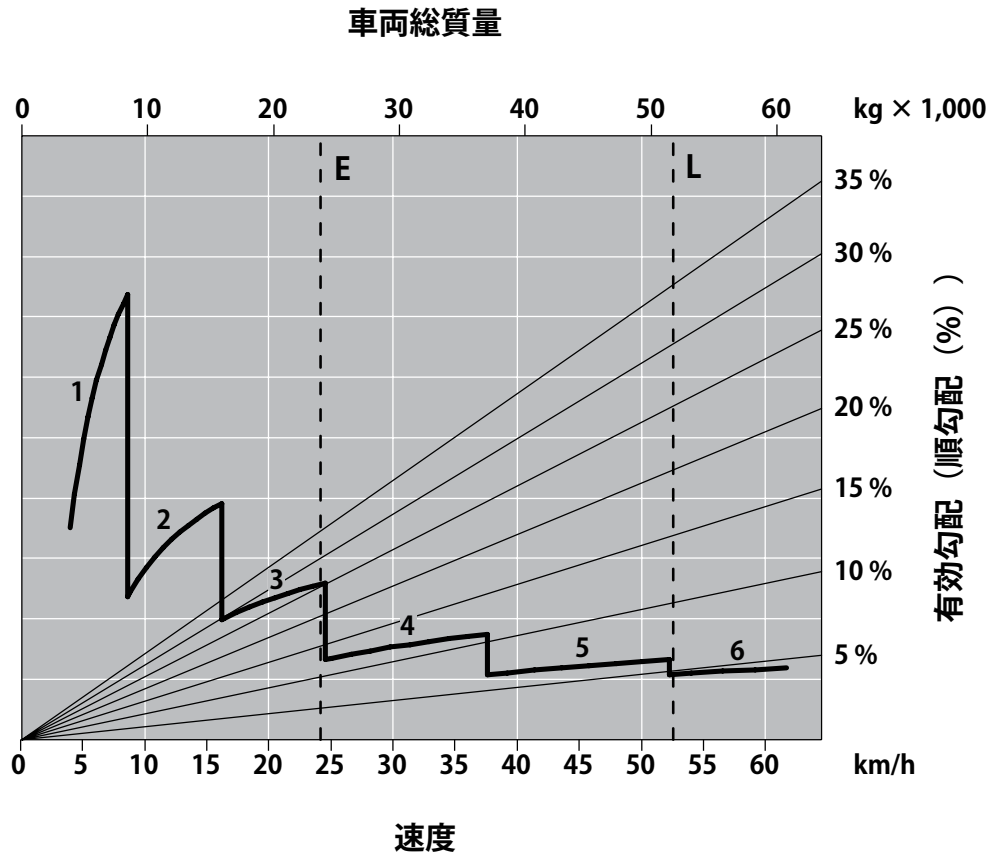
- 1A - 1速(コンバータドライブ)
- 1B - 1速(ダイレクトドライブ)
- 2A - 2速(コンバータドライブ)
- 2B - 2速(ダイレクトドライブ)
- 3 - 3速ギヤ
- 4 - 4速ギヤ
- 5 - 5速ギヤ
- 6 - 6速ギヤ

- E - 無積載時23,725 kg
- L - 積載時51,725 kg
- *海抜ゼロ地点

730C2アーティキュレートトラックの仕様

リターダ性能

性能を確認するには、総質量から下ろした垂線と有効勾配(%)の交点を読み取ります。有効勾配は、転がり抵抗10 kg/トンにつき1 %を、実際の順勾配(%)に足したものです。このポイントから水平に進み、最高速度段カーブの交点を読み取ります。そして、それから垂線を下せば、最高速度になります。これら曲線の制動効果は、リターダが完全に適応されている状態を示します。



- 1 - 1速ギヤ
- 2 - 2速ギヤ
- 3 - 3速ギヤ
- 4 - 4速ギヤ
- 5 - 5速ギヤ
- 6 - 6速ギヤ

- E - 無積載時23,725 kg
- L - 積載時51,725 kg

標準装備品

標準装備品の内容は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

- エアコン – R134A冷媒使用
- 調整可能な吹出口
- 自動シフト前進6速と後進1速のトランスミッション
- Cat C13 ACERTエンジン
- Catクリーンエミッションモジュール (CEM) および排出ガス後処理パッケージ
- Catリアビューカメラ
- リアビューカメラ画像表示機能を備える多目的カラーディスプレイ (CMPD)
 - ダッシュボード液晶ディスプレイ (LCD、Liquid Crystal Display)
- 警告インジケータ、選択ギヤ、方向、速度、自動シフト、取扱説明書 (OMM、Operation and Maintenance Manual) の確認、プライマリステアリングの故障、シートベルトの警告、セカンダリステアリングの故障、マシンセキュリティシステム (MSS、Machine Security System)、セカンダリステアリングエネルギー源作動、アワーメータ、リターダ作動
- ディファレンシャル: 自動クラッチ付きインターアクスルおよびクロスアクスルディファレンシャルロック
- デュアルサーキットオイル浸漬密閉ブレーキ – 全輪
- 電気系統: 24 V、5 A 24V-12 Vコンバータ
- 電気油圧式ホイストコントロール
- ガラスウィンドウ: フロントはラミネートガラス、リアと開閉部は強化ガラス
- ガード: リアウィンドウ、ラジエータ、クランクケース、アクスル
- 4速ファン付きヒータおよびデフロスタ
- ホーン: 電気式
- ライト: キャブ室内、フロント、車幅マーカー、サイド、リア、後退/作業ライト (2カ所)、停止/テールライト (2カ所)、フロントおよびリア方向指示器
 - 車両作動モニタリングシステムに含まれるもの
- アクションランプ、エンジンオイル圧力、プライマリステアリングシステム、左方向指示器、ハイビーム、クーラント温度、タコメータ、パーキングブレーキ、燃料レベル、右方向指示器、トランスミッションオイル温度、ブレーキシステム、トランスミッション保持、ホイストコントロール、油圧システム、充電システム、リターダ、トランスミッション故障、トラクションコントロールシステム、エンジン点検ランプ
- ミラー: 大型の視認性向上型
- マッドフラップ: ホイールアーチ、本体に輸送時用留め金具付
- Product Link (プロダクトリンク): PL 321 または PL 522 (地域とライセンス契約により異なる)
- リターダ: エンジンコンプレッションブレーキ
- 後退バックアップアラーム
- ROPS/FOPSキャブ
- シート (完全調整可、エアサスペンション)
- シート (パッド付き同乗者/トレーナ用)
- セカンダリステアリング – 電気油圧式
- S-O-Sサンプリングバルブ
- スピルガード (フロント、ボディー一体型板金部品)
- 始動ソケット (電気、リモート)
- 収納: カップホルダー、シート下、ドアポケット、シート後部、コートフック
- サンバイザ
- 3 – アクスル (6輪駆動)
- チルト/伸縮機能付きステアリングホイール
- タイヤ6本 (23.5R25、ラジアル)
- 巻取り式シートベルト2本
- 盗難防止システム: 燃料タンク、尿素水タンク、作動油タンク用のロック可能なキャップ
- フロントワイパおよびウォッシャー、2段変速、間欠

オプション装備品

オプション装備品の内容は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

- ベアリング自動給脂用の自動潤滑設置
- ボディライナ
- Bluetoothラジオステレオシステム
- Caterpillar Production Measurement (CMP) ペイロードモニタリングシステム
- 寒冷地用クーラント (-51 °Cまで)
- 寒冷始動装置
- エンジンブロックヒータ
- エーテル始動
- ボディヒーティング
- 急速燃料給油
- 点滅式LEDビーコン
- 4点支持安全ハーネス
- 燃料添加剤 - ロウ化防止
- ヒータ付きシート
- ヒータ付き電動リアビューミラー
- マシンセキュリティシステム (MSS)
- Product Link (プロダクトリンク): PL 321、PL 522、VIMS™ 携帯電話、VIMS 衛星 (地域による)
- ルーフ取付け式のHID (High Intensity Discharge) 作業灯
- シザー型テールゲート
- リアウインドシールドワイパおよびウォッシャー (2段変速)
- 750/65幅広タイヤ

Cat製品、ディーラのサービス、各業界向けソリューションの詳細については、www.cat.comをご覧ください。

© 2016 Caterpillar
All rights reserved

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の車両には、オプション装備品が装着されていることがあります。装備可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、SAFETY.CAT.COM、それらの各ロゴ、"Caterpillar Yellow"および"Power Edge"のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

VisionLinkはTrimble Navigation Limitedの商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

AJHQ7761-01 (03-2016)
(翻訳版: 07-2016)
AJHQ7761の改訂版

